第4節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課に おいては、5係の体制により事務を推進している。

また、令和元年東日本台風で発生した災害廃棄物の収集、運搬及び処分について 全庁体制で取り組んだ。

環境政策係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家 処理を進めるための補助事業を推進したほか、主にクビアカツヤカミキリの被害の 拡大防止のための防除対策や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料(石油・石炭・天然ガス等)を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー(太陽光・水力・風力・バイオマス等)の普及拡大の推進に取り組んだ。

具体的には、市民に対する住宅用太陽光発電システムや、その太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池について、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、 土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有 墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラ 24 台を運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理する とともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修 繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設 の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に 努めた。

環境政策係

1 環境審議会

環境基本法(平成5年法律第91号)第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全 及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環 境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査 審議するために設置した。

(1) 開催状況

	開催日	場所	議事		
第1回 8月20日 (火)		本庁舎4階			
舟1凹	6月20日(欠)	議会会議室	・平成30年度栃木市環境基本計画年		
第2回	19 日 99 口 (日)	本庁舎3階	次報告書について		
弗 2 凹	第2回 12月23日 (月) 正庁AB				

2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を 求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するため の意見交換を実施した。

(1) 開催状況

	開催日場所		議事		
第1回 6月28日 (金)	本庁舎3階	・環境基本計画 基本目標「みんなが参加し、			
第1回	6月28日 (金)	正庁 B	行動するまち」について		
第2回	9月18日 (水)	本庁舎3階	·平成 29 年度栃木市環境基本計画年次報告		
₩ 5 4 2 12 1 	9月10日 (水)	401会議室	書について		
第3回	2月26日 (水)	本庁舎3階	·平成 30 年度栃木市環境基本計画年次報告		
舟 3 凹	2月20日 (水)	401会議室	書について		

3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知及びエコ推進員の知識向上のため、研修会を実施した。

- ・計画期間 平成28年度~令和2年度
- ・計画目標 平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を5%以上削減するから11.3% 以上削減する。
- 研修実施状況

実施日	場	所	内 容	参加人数
9月20日(金)	本庁3階	正庁	・エコオフィス推進実行計画につ	87 人

いて
・地球温暖化対策の施策の動向に
ついて

4 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。

- (1) クールシェア:涼しさ(COOL)を分け合う(SHARE) 少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。
 - · 実施期間 7月1日(月)~9月30日(月)
 - ・クールシェアスポット 市有施設45か所、民間事業者17か所
- (2) ウォームシェア: 暖かさ (WARM) を分け合う (SHARE) 少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。
 - · 実施期間 12月1日(日)~3月31日(火)
 - ・ウォームシェアスポット 市有施設43か所、民間事業者17か所

5 環境学習·啓発活動事業

(1) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日第1回 7月20日(土) 午前9時~ 渡良瀬遊水地
 及び会場第2回 7月26日(金) 午前9時~ 永野川緑地公園パークセンター
 第3回 8月9日(金) 午前9時~ 永野川緑地公園パークセンター
- ・対 象 市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー、理科教諭及び環境課職員
- ・参加人数 57人 (7月20日 23人、7月26日 26人、8月9日 8人)
- (2) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、水生生物について講義等を行った。

- 実施回数 1回
- ・参加者数 8人

栃木県地球温暖化防止活動推進センターと連携し、公民館利用者、学童保育利用者、 市民団体に対し、地球温暖化等について講義等を行った。

- 実施回数 5回
- 参加者数 143人
- (3) イベント

エコライフinとちぎ(令和元年東日本台風による大雨被害のため中止)

・開催予定日 2月1日(土)

6 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

・申込基数 17基

·補助額 61,600円

(2) 電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

・申込基数 16基

•補助額 241,600円

(3) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布を行った。

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

• 146団体 1, 256, 286kg 報償金額 2, 404, 200円

7 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減の推進を取組む事業を行った。

- (1) マイバッグキャンペーン
 - ·10月1日(火)~10月11日(金) 市内8店舗

オータニ西方店、アバンセ都賀店、かましん栃木平柳店、ヨークベニマル大平店、 ヤオハンNEW大平店、ベイシア大平モール店、ヤオハン岩舟店、とりせん藤岡店

8 バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

平成30年度に「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省C02 改修支援事業・地方公共団体所有施設の省C02 改修支援事業(バルクリース)」を活用し、 市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1) 対象施設及び改修設備

ア 改修設備 照明 5,107台 空調 27基

イ 改修対象施設 35施設

(2) 契約相手方

日立キャピタル株式会社 執行役 安栄 香純 (東京都港区西新橋1丁目3番1号) (3) リース期間

平成31年3月1日~令和11年2月28日までの10年間

(4) 契約金額 190,654,560円 (税込)

9 路上喫煙防止対策事業

(1) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

実 施 日	場所	活動内容
4月26日(金)	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動
3月10日(火)	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動

10 狂犬病予防業務(栃木地域)

(1) 犬の登録

(単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
208	316	4, 442

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月12日(金)、13日(土)、21日(日)、22日(月)
- 実施会場 地域内16会場
- · 実施数 768頭

イ 第2次集合注射

- · 実施期間 10月11日 (金)、12日 (土)
- 実施会場 地域内8会場
- ・実施数 86頭
- ウ 個別注射
 - ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
 - 実施数 1,666頭

11 犬猫不妊手術費補助金交付業務

大又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、大又は猫の飼養者の健全な飼養意識の 高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を 補助した。

補助金交付状況

区 分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	82	410,000
猫(一頭当たり4,000円)	349	1, 396, 000
合 計	431	1,806,000

12 生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が確認した市内被害木件数

(単位:本)

地域		地域合計				
地坝	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	地域百百
栃木	-	-	-	1	-	1
大平	3	1	-	-	1	5
藤岡	1	_	_	1	_	2
都賀	-	-	-	-	-	-
西方	_	_	_	_	_	-
岩舟	46	2	-	1	3	52
樹木種合計	50	3	_	3	4	60

(1) 市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知を図るととも に、市民からの被害木の情報収集を行った。

・クビアカツヤカミキリ情報収集キャンペーンの実施

実施期間 7月31日~9月30日

情報提供件数 7件(クビアカ該当:1件)

(2) 防除対策の実地研修会の実施

栃木県と合同で、県内市町職員及び本市職員を対象とした、特定外来生物クビアカツヤカミキリ防除対策の実施研修を開催した。

・クビアカツヤカミキリ防除実地等研修会

開催日 6月14日(金)

会 場 大平公民館

研修内容 クビアカツヤカミキリの生態について(座学)、大平桜並木での飛

散防除ネット及び薬品の樹幹注入の実地研修

(3) 栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所有する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行う制度を設けた。

・補 助 額 被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に3分の2を乗 じて得た額 (千円未満の端数があるときは、これを切り捨て)

·補助限度額 200,000円

・補 助 申 請 実績なし

新エネルギー対策係

1 住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム及び定置型蓄電池の設

置費に対し一部補助を行った。

(1) 太陽光発電システム

・補助額 発電容量1kW当たり 10,000円

•補助限度額 40,000円

• 補 助 件 数 172件

・補助総額 6,638,000円

・総発電容量 1,026.54kW

(2) 定置型蓄電池

・補 助 額 補助対象費用の10%

·補助限度額 50,000円

•補助件数 127件

・補助総額 6,350,000円

2 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者に有償で貸出すことで財源確保に努めた。

・使用料 年間2,794,934円+25,866円=2,820,800円 (令和元年10月に消費税が増税となったため消費税差額相当額を追徴)

3 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー(太陽光・バイオマス・小水力・風力等)による発電に関して、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行うなどにより、事業者の利便性を図り、導入支援を行った。(令和元年10月廃止)

(単位:件)

- ·太陽光発電所設置事前協議件数 97件
- · 計画発電容量 6,618.00kW

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況

区分		斎					霊きゅう車	
		大	人	小	人	死産児	計	並さゆり早
市	内		1,595		3	12	1,610	981
市	外		113			_	113	_
合	計		1. 708		3	12	1, 723	981

2 改葬許可件数

• 192件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び 自治会に対し病害虫発生の源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

(単位:区画)

(単位:区画)

・動力噴霧機 貸出台数 延べ 11台

・草 刈 機 貸出台数 延べ 43台

刈払面積 延べ 19,098㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園

造成数	許 可 数
177	175
168	163
344	338
152	150
555	550
198	195
600	598
88	82
2, 282	2, 251
	177 168 344 152 555 198 600

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地

種別及び面積	造成数	許可数
第1種 (芝生墓所) 6 m²	441	437
第2種 (芝生墓所) 10㎡	22	21
第3種 (芝生墓所) 6 m²	145	143
第4種 (芝生墓所) 6 m²	185	183
合 計	793	784

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位:回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	_	2	_	_	_	_	2

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の 届出状況 (単位:件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	6	_	4	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	_		1	1

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等 届出状況 (単位:件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	11	_	6	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	_	_	_	1

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省(環境大臣宛)に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常 時監視業務を実施する。本年度は10か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出 状況 (単位:件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	3	1	2	1	9
栃木県環境保全条例に基づく届出	5	1	_	4	12

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位:件)

届出の種類	設置届	変更届	更届 廃止届	その他	特定建設
	PV EZ/EI	久 入 / 田		, , , ,	作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	1	1	_	6
栃木県環境保全条例に基づく届出	4	1	_	2	8

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位:件)

大 気	水質	騒 音	振動	悪臭	土 壌	その他	合 計
62	6	13	3	18	_	2	104

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画の説明を行った。

X	分	開催日	開催場所		
総	会	8月1日 (木)	栃木ノースヒルズゴルフコース		

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月12日(木)に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、3月25日(水)に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に

防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 11件

6 水質調査関係

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杢冷川、 猿渕川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静 和川
- •調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、 COD、電気伝導率
- (2) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ·調查地点 市内 14 地点
- ·調査月日 2月21日(金)
- ・調査項目 全28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン

環境美化係

1 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 472人

(栃木:171人、大平:46人、藤岡:102人、都賀:32人、西方:39人、 岩舟:82人)

2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。 廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で拠点回収を行った。 小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各 総合支所庁舎、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

市が平成30年12月に策定した「使用料・手数料の見直し方針」に基づき、一般廃棄物 処理手数料の改正を行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位: t)

もやす	もやさない		資 源	物		粗大	
ご み	ジみ	紙類	空カン	ペットボトル	小型家電	粗大	合 計
- A	- <i>A</i>		空ビン	トレイ	小生豕电	~ ~	
26, 443. 41	2, 120. 07	1, 291. 83	769.83	309.47	162.57	1, 241. 12	32, 338. 30

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位: t)

直	営	委	託	直接搬入	減	免	合	計
	2, 095. 54		, 148. 64	9, 052. 81		146.42	26	, 443. 41

(3) もやさないごみの収集搬入状況

(単位: t)

直	営	委	託	直接搬入	減	免	合	計
	515. 85 1, 218. 57		354. 42		31.23		2, 120. 07	

(4) 資源物の収集搬入状況

(単位: t)

種 類	直営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	_	1, 291. 83	_	1, 291. 83
空カン・空ビン	0.09	764. 32	5. 42	769.83
ペットボトル・トレイ	0.01	307. 99	1.47	309. 47
小型家電	44. 10	118. 47	_	162. 57
合 計	44. 20	2, 482. 61	6.89	2, 533. 70

(5) 粗大ごみの収集搬入状況

(単位: t)

直営	委 託	直接搬入	減免	合 計
711.14	22.49	418.00	89. 49	1,241.12

(6) 廃食用油の回収状況

(単位:kg)

	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	道の駅	道の駅	とちぎ	
本庁舎	総合	総合	総合	総合	総合	みかも	にしかた	クリーン	合 計
	支所	支所	支所	支所	支所			フ゜ラサ゛	
1, 145. 0	833.0	73.5	261.0	23.8	221.0	593.0	660.8	100.0	3, 911. 1

(7) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況

(単位:頭)

犬	猫	その他	合	計
-	37	44		81

(8) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量

(単位: k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合	計
1, 559. 69	14, 102. 90		15, 662. 59

3 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法 投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行っ た。

ア 地区別不法投棄物回収件数

(単位:件)

	区分	生活系	家 電	電化	粗大	産業	7- 10 luh	Λ ∌I.
地区		廃棄物	4品目	製品	ごみ	廃棄物	その他	合 計
栃	木	12	2	1	2	1	26	44
大	宮	4	_	1	4	_	13	22
皆	Ш	2	2	-	1	_	3	8
吹	上	3	1	-	1	_	6	11
寺	尾	3	1	_	_	-	1	6
国	府	12	5	-	6	_	11	34
言	+	36	12	2	14	1	60	125

- ※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計
 - イ 不法投棄調査件数
 - ・1件(うち不法投棄者等指導なし)
- (2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
	木野地町	2
栃木	柏倉町	2
17/17 / 1	城内町2丁目①	2
	城内町2丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
恭 区	藤岡町赤麻	2
藤岡	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
	岩舟町静	1
岩舟	岩舟町山中	1
石川	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
	合 計	24

4 災害等廃棄物処理事業

(1) 災害廃棄物処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物の収集、運搬及び処分を実施した。

ア 災害廃棄物処理量

(単位: t)

	種 類	発生量
	可燃物	2, 727. 43
	不燃物	1, 413. 95
	廃畳	1, 210. 30
	木くず	1, 527. 44
	粗大ごみ	979.68
	がれき類	347.00
	金属くず	319.86
	特定家電	174.90
災 害 廃	小型家電	191.25
廃棄	ベッドマットレス	15.66
棄物	廃タイヤ	73.45
	廃消火器	6.28
	廃 LP ガス容器	0.77
	混合廃棄物	2, 530. 48
	土砂混合廃棄物	7, 323. 04
	稲わら	3, 958. 09
	家屋解体ごみ (公費解体)	23, 842.00
	家屋解体ごみ(自費解体)	16, 458. 00
	その他(廃塗料等)	7.00
	合 計	63, 106. 58

※家屋解体ごみは発生推計量

(2) 公費解体制度及び自費解体費用償還制度

多くの家屋が全壊または半壊するなどの甚大な被害が認められたことに伴い、生活環境保全上の支障の除去及び二次被害の防止並びに被災者の生活再建を図るための特例措置として、被災家屋等の解体等の申請受付を実施した。

ア 申請受付棟数

(単位:棟)

公費解体	自費解体費用償還	合	計
179	240		419

クリーンプラザ係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ご み焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に 委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間:平成30年度から令和4年度まで

委託業者:東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号(株)協和エクシオ

(1) 一般廃棄物の総搬入量

(単位: t)

	もやさない	資	源	物				
もやすごみ	ごみ		小型家電	空カン	ペットボトル	粗大ごみ	슴 킭	+
	かり	小空豕电	空ビン	トレイ				
47, 537. 66	4, 545. 67	272.92	1, 503. 51	583.33	1, 986. 22	56, 429.	31	

(2) もやすごみの搬入状況

(単位: t)

直	営	委	託	直接搬入	減	免	合	計
3	, 415. 26	29,	816.69	14, 119. 50		186.21		47, 537. 66

(3) もやさないごみの搬入状況

(単位: t)

直	営	委	託	直接搬入	減	免	合	計
1, 489. 75		2	, 419. 63	599.48		36.81		4, 545. 67

(4) 資源物の搬入状況

(単位: t)

種	類	直営	委 託	直接搬入	合 計
小 型	家 電	56.07	216. 85	_	272.92
空カン	・空ビン	0.15	1, 496. 17	7. 19	1, 503. 51
ペットボトル	・食品用トレイ	0.04	581. 18	2.11	583.33
合	計	56. 26	2, 294. 20	9.30	2, 359. 76

(5) 粗大ごみの搬入状況

(単位: t)

直営	委	託	直接搬入	減	免	合	計
1, 056. 9	2	54.82	774.21		100.27		1, 986. 22

(6) 特定家庭用機器の搬入状況 (重量は粗大ごみに含む。) (単位:台)

種類	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	3	8	1	12
テレビ	18	179	45	242
冷蔵庫等	28	97	12	137
洗濯機	19	89	14	122

2 最終処分業務委託

(1) 燒却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1

(株)ウィズウェイストジャパン

・処分施設 ① 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外 (株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク

② 青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花7-1

(株) ウィズウェイストジャパン 三戸ウェイストパーク

・搬出量 焼 却 灰 1,367.45 t 飛灰固化物 1,134.48 t

(2) 燒却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

·委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地

ジークライト (株)

・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右ヱ門沢773番地1外

ジークライト(株) エコポート最終処分場

- ・搬出量 飛灰固化物 496.87 t
- (3) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破砕後の不燃物)

もやさないごみを破砕処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

·委託業者 栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

· 処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地外

飯山陸送(株) ハサマ処分場

- ・搬出量 1,485.01 t
- 3 処理困難物処理業務委託
- (1) 破砕困難物運搬処理処分業務 (ベッド・ソファー等)

とちぎクリーンプラザで破砕処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファー、 ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1

(株)ウィズウェイストジャパン

・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1

(株)ウィズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク

· 最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外

(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク

- ・搬出量 421 m³ (37.73 t)
- (2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池)

有害ごみとして収集された廃乾電池を、公益社団法人全国都市清掃会議の広域回収 処理事業を活用し、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

·委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号

野村興産(株)

· 処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1

野村興産(株) イトムカ鉱業所

- ・搬出量 廃乾電池 14.06 t
- (3) その他の処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物のうち、とちぎクリーンプラザでの 処理困難物を適正処理できる事業者に委託して処理した。 ・排出量 357.56 t (木屑・瓦礫・タイヤ・消火器・農薬・オイル類等)

- 4 資源化処理業務委託
- (1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん (カレット (無色・茶色・その他)) の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地 硝和ガラス (株)
- ・搬出量 無色 318.99 t 茶色 446.19 t その他 132.45 t
- (2) 容器包装運搬処理業務 (ペットボトル・発泡トレイ)

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30

ジャパンテック(株) 宇都宮工場

発泡トレイ 千葉県君津市人見1465-1 日鉄物流君津(株)

- ・搬出量 ペットボトル 493.26 t 発泡トレイ 13.19 t
- (3) カレット残渣 (ガラスくず) 運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1 ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1 ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 151.74 t
- 5 周辺環境分析業務委託
- (1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大気・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ·調查地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
 - ①大気 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ·調査回数 年1回 (10月)
- ・調査項目 ①大気 (浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、 窒素酸化物、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオ

キシン類)

- ②土壌(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類)
- ③水質(水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、溶存酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類)
- (2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点(2か所)
- 検査回数 年1回(11月)
- ・測定項目 水質基準51項目
- 6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

・委託業者 栃木市柏倉町536番地1 栃木カレット(有)

•指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4

(株)共同陸運

· 運搬回数 21回

・搬出量 (単位:台)

種類	収 集・ 直接搬入	不法投棄	合 計
エアコン	10	-	10
テレビ	181	18	199
冷蔵庫等	128	4	132
洗濯機	114	9	123
合 計	433	31	464

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 燒却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施 した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- 測定実施月 毎月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137
- (2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉 (2炉)
- ・測定実施月 10月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

・許可件数 ごみ収集運搬

40件 (新規4件、継続36件)

し尿・浄化槽汚泥収集運搬 7件(継続7件)

浄化槽清掃

7件 (継続7件)

9 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	210.72	214. 19	93.77	413.55	212.62	401.47
売却金額(円)	25, 102, 040	4, 697, 602	844, 370	392, 094	1,070,437	105, 636
品目	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量(t)	14.05	69.06	49.58	3. 29	15.85	1, 655. 98
売却金額(円)	28, 232	67, 275	54, 133	3, 580	96, 953	90, 099
品目	小型家電 (一般家電)	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (コード類)	廃バッテ リー	
売却量(t)	238.66	0.20	4.58	10.26	3.89	
売却金額(円)	130, 040	87, 120	74,871	671,880	29, 953	

10 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場 合には電力会社に売電した。

・売却量

2,551,763kwh

• 売却金額 34,619,731円

11 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

・申込み件数

2,456件

・提供台数

514件

• 提供価格

915, 100円

12 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健 康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域・都賀地域の近隣 自治会と連携して会議等を行った。

• 開催状況

	пш	-		川 庄 类 粉 (1)
開	催	Ħ	場	出席者数(人)

13 搬入ごみ抜打ち検査

環境美化係や総合支所各市民生活課生活環境交通係と連携し、奇数月に許可業者搬入 車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの(産業廃棄物、市外のご み等)の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

14 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員等が 施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- 件数 36件
- ・参加人数 1,453人

15 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位:件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合 計	霊きゅう車
藤岡	237	ı	237	43
岩舟	176	3	179	104
合 計	413	3	416	147

16 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況

(単位:k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合 計
藤 岡	647.38	2, 457. 99	3, 105. 37
岩 舟	1, 386. 08	2, 924. 90	4, 310. 98
合 計	2,033.46	5, 382. 89	7, 416. 35

17 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業 務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成28年度から令和2年度まで
- ·委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1

三井E&S環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量

(単位:k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃木	1, 559. 69	14, 102. 90	15, 662. 59
大 平	963.86	5, 695. 73	6, 659. 59
都質	156.33	1, 548. 12	1,704.45
西方	97.69	967. 45	1, 065. 14
合 計	2, 777. 57	22, 314. 20	25, 091. 77

18 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

・運搬業者 栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他

(株)エコ計画 寄居エコスペース

茨城県結城市大字上山川4102番地1

ときわ化研(株)

栃木県日光市猪倉2151-1

鹿沼化成工業(株) 日光工場

・搬出量 (株)エコ計画 457.94 t

ときわ化研(株) 558.23 t 鹿沼化成工業(株) 434.42 t

搬出量合計 1,450.59 t

19 し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

・運搬業者 栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地

オリックス資源循環(株)

・搬出量 67.67 t